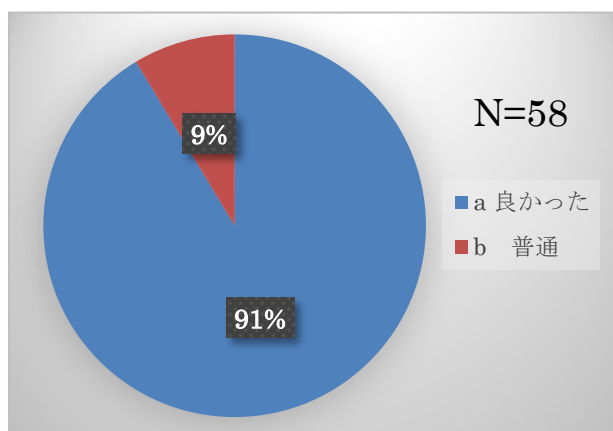


第8回九州 CT 研究会アンケート集計結果

1. 第8回九州 CT 研究会のプログラムについて



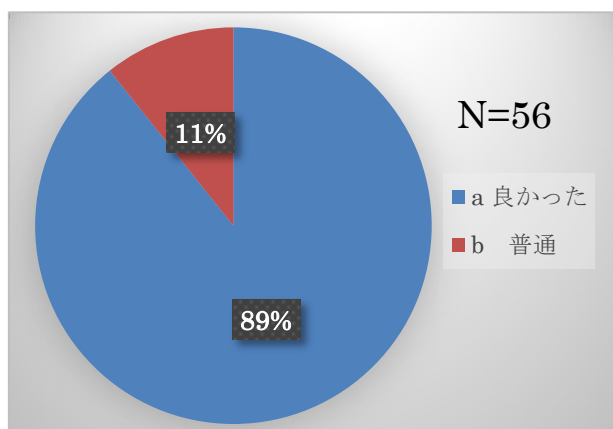
a 良かった

- ・何一つ無駄がなく、学生ですが、とても自分の役になった。ありがとうございました。
- ・最初プログラムを見た時はあまり参考にならないと思っていたが、身近な内容でそれでいて深く大変役に立つだろうと思った。
- ・休憩が多くてよかった。
- ・実務に直結するテーマでとてもよかった。
- ・内容が多岐にわたっていて面白かった。
- ・他院での状況がよくわかった。
- ・身近なテーマの研究発表が最初で、メーカープレゼン、特別講演という順番で入りやすく、とても聞きやすかった。内容も総合的に分かりやすかった。

b 普通

- ・ランチョン等、限られた時間の中でたくさんの情報が得られるプログラムになっていた点は良かった。

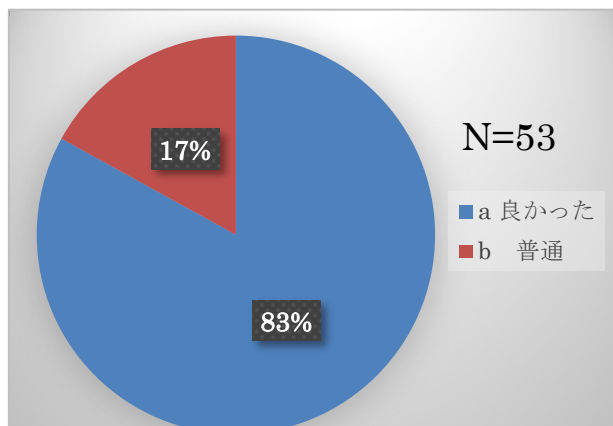
2. 奨励研究発表・受賞記念発表について



a 良かった

- ・丁寧な検討がなされていると思いました。
- ・TBT 法における知識はこれから自分にとってのものではないかと思います。
- ・とても勉強になりました。
- ・丁寧でわかりやすかったです。
- ・CT 撮影、機器管理において、とても身近で重要なテーマで勉強になった。TBT について知識を深めてみたいと感じた。
- ・当院でも使用している SEAMA の研究があり、興味深かった。当院でも情報を共有したい。
- ・RSNA 行けたらいいなあと思いました。
- ・参考になる標題が多く、RSNA 受賞内容の話聞いて刺激を得られた。
- ・RSNA 行けたらいいなあと思いました。

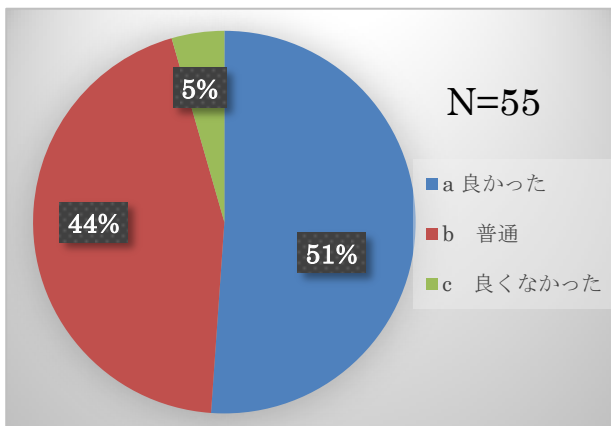
3. 研究会企画「シンポジウム」について



a 良かった

- ・術場手術支援画像の奥深さを感じられて、フィードバックの大切さが分かった。
- ・技師としての姿勢や各病院で行っている内容を比較・参考にできるディスカッション形式はためになった。
- ・色んなやり方があって参考になりました。
- ・3D 処理について勉強する必要性を感じた。
- ・病院での仕事内容などがよくわかり、3D 画像が術前検査で重要なのか知ることができた。

4. 情報提供「メーカープレゼンテーション」について



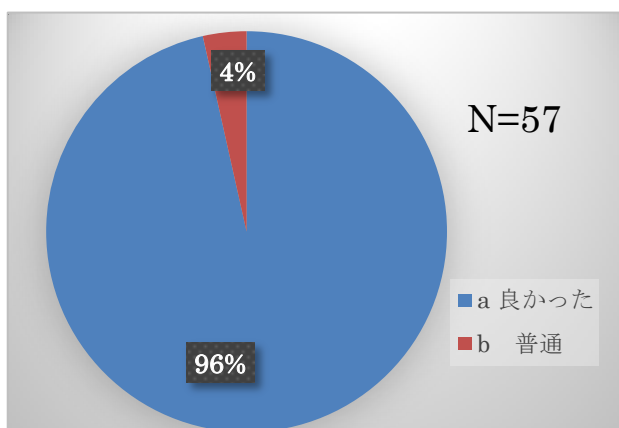
a 良かった

- 日々進化しているのだと感じました。一つ一つ、覚えていこうと思いました。
- 機器の細かい知識を知ることができた。
- 各メーカーの CT の現状、今後の展望についてよく理解できた。特に自分の想像以上のスペックの CT が開発されつつあり、非常に興味深かった。
- 発表時間は守ってほしいと思いました。
- 今後も続けて欲しい
- DSCT の有用性がよくわかった。
- CT の進化を知ることができた。

b 普通 ・長かった。

c 良くなかった ・時間厳守をお願いします。

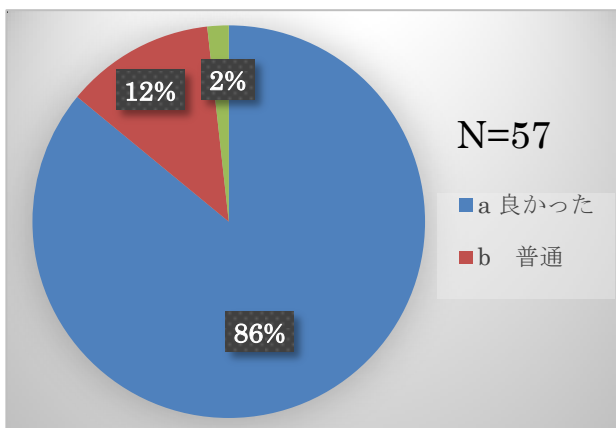
5. 特別講演 1 について



a 良かった

- GALACTIC はまだ見たことがないのですが、こんなに重要で役に立つ本だったとはぜひ購入します。
- 当院も見直しが必要と感じました。
- とても分かりやすかったです。
- CT における撮影法を細かく教えて頂いてありがとうございました。
- CT 撮影プロトコルの構築のガイドラインについて読んで確認したいと思った。

6. 特別講演 2 について



a 良かった

- 超高精細 CT について空間分解能の飛躍的な改善を目のあたりにしたと同時に今後の可能性がすごく広いと感じました。
- QDCT についてこれからの CT の常識が一新できると思うし、臨床的に変わるだろうけど評価法においてなかなか難しいところだと思いますが QDCT になるといいと思った。
- すごく細かいものまで見られて素晴らしいと思いました。
- 斬新な話を聞けて良かった。